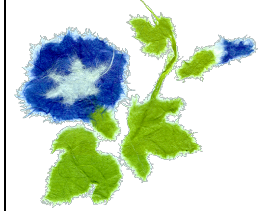


コイノニア



蒸し暑い日々が続いていますが、心までジメジメ・どんよりとなっていませんか？学校では熱中症対策のために水分補給を進めていますが、心の栄養補給も、ぜひ、忘れずにしてほしいと思います！

7月の聖句は、マタイによる福音書5章9節です。

「平和を実現する人々は、幸いである、 その人たちは神の子と呼ばれる。」

日本キリスト教団では、8月の第1日曜日を「平和聖日礼拝」としています。平和について考え・祈るときとされています。ただ学校は、8月は夏休み期間中なので、松山城南高校では7月に平和について考える機会を持ち続けてきました。

「みなさんは今、平和ですか？毎日平和だと感じますか？」

聖書において「平和」とは、“戦争をしていない”という状態を表しているだけではありません。聖書が教えている「平和」とは、“1人1人がその人らしく、生き生きと過ごしていること。”“ありのままの自分を大切に生きていくこと”なのです。ですから、“戦争をしていないこと＝平和”というわけではないのです。

イエス・キリストは、当時の社会の中で差別されていた最も弱い立場の人々と共に生きた人でした。嘆き苦しんでいた1人1人のいのちを大切にし、傷ついた心を癒やし、励まし、勇気づけ、生きる力を与えた人でした。そこに本当の「平和」が訪れたのです。

キリスト教が目指している「平和」とは、“いのちを大切にすること”“1人1人のいのちが大切にされること”です。7月、そして8月は、みなさんと一緒にこのような「平和」について考えていきたいと思っています。みなさんと一緒に世界を「平和」にしていきたいと願っています。「平和を実現する人々」とは、私たち1人1人のことなのですから……。

「平和聖日礼拝」…この日は礼拝後に集会や研修会などが開かれることが多く、「戦争と平和」「差別と人権」など、現代社会の様々な問題を考える機会となっています。

聖書・キリスト教の“はじめの一步”

#04 「牧師と神父」

牧師と神父の違いを知っていますか？牧師はプロテスタントの教師です。そしてプロテスタントには階級制度がなく、牧師であり一信徒です。また女性でも牧師です。

神父はカトリック教会に属する立場の人を指しますが、カトリック教会には階級制度があり、教皇－枢機卿－大司教－司教－司祭(神父)となっています。またシスターというのもカトリック教会の修道女のことを言うので、プロテスタントの女性のことをシスターとは言わないんですよ。



7月の予定

月間聖句 「平和を実現する人々は、幸いである、
その人たちは神の子と呼ばれる。」(マタイ5:9)

月間テーマ 「平和のために泣く」
予定していた「高校野球壮行礼拝」と「インターハイ壮行礼拝」は中止となりました。

JONAN's History #04

永木町時代の講堂礼拝堂と松山古町教会

本校は、現在の北久米町に移る前は、永木町に校舎がありました。そこにあった「講堂礼拝堂」が、現在の松山古町教会に引き継がれています。



立派な塔が特徴的です！



松山古町教会は、本校第2代目校長の二神喜十先生が牧師をされていた教会です。

☆今日の「喜ぶ人と共に」光賞☆

今月は学校菜園「カルディア」の開園に関わってくれたみなさんを紹介します。ソルト会のメンバーを中心に、卓球部・バスケットボール部のみなさんが手伝ってくれました。

